

三重県伊勢市「日本版ライドシェア」実証事業

概要

市民や観光客の夜間の移動需要を補うため、日本版ライドシェアの実証事業を実施。年末年始や忘年会・新年会シーズンの繁忙期にライドシェアを導入することで、国内有数の観光都市だけでなく、10万人以上の人口を有する地方都市が抱えるタクシー不足に対する効果検証を行う。

中部運輸局

助言
地域指定

実施主体

伊勢市
(伊勢市公共交通会議)

委託

受託者

三重県タクシー協会

運行主体

安全タクシー三重、三交タクシー、三重近鉄タクシー

雇用

ドライバー

運行車両

木曜3台、金曜6台、土曜8台 以内
(タクシー車両、ドライバー所有車両等)

ドライバー

15人程度
(第一種又は第二種運転免許保有者)

運行時間

20時～24時 ※12/31は22時～翌3時まで

三重県

助言
補助

事業費

5,000千円(予定) ※県1/2補助

実証期間

12月5日(木)～令和7年3月1日(土)
※12月31日(火)・1月1日(水)も実施

初詣客の
移動の足としても!



運送許可

輸送サービス

利用者

観光客
地域住民等



利用者

どなたでも利用可
(伊勢市内から乗車される方)

利用方法

タクシーアプリ GOで予約

利用料金

タクシー料金に準ずる金額
(事前確定運賃制度に準ずる)